

文部科学省科学技術人材育成費補助事業

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」

令和7年度 国際共同研究PI養成プログラム 募集要項

1. 概要

神戸大学は、令和6年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」に「ADRES サイクルによる輝く女性リーダー活躍促進プログラム」を申請し、採択されました。

この採択を受け、女性研究者の研究力及びマネジメント力の向上、国際研究ネットワークの構築を進めることにより、女性研究者がより上位の職階に就くことを目指して、国際共同研究を組織化する女性研究者(Principal Investigator)に研究費を支援します。

2. 支援対象期間

令和7年7月22日～令和8年2月28日

3. 支援対象者

准教授、講師、助教の女性研究者(特命教員・特定助教を含む)で、国際共同研究を組織できる者

令和6年度の国際共同研究PI養成プログラム／国際共同研究者養成プログラムの支援を受けた研究者は、令和7年度と同プログラムには申請することができません。

令和7年度の国際共同研究PI養成プログラムに申請する研究者は、同年度の女性リーダー活躍支援、女性教員教育研究支援、リスタートアップ支援、女性研究者研究成果公表支援(第I期)に申請することができません。

4. 支援人数

3名程度

5. 支援内容

100万円を上限として国際共同研究を実施するための研究費を支援します。本プログラムでは海外共同研究者の所属機関に滞在して共同研究を実施することを必須とします。海外共同研究者の所属機関での共同研究を実施した上であれば、海外共同研究者の招聘も可とします。支出可能な経費は、渡航費・滞在費、消耗品費、代替要員確保のための人件費、雑役務費です。

6. 申請者及び部局事務担当者の留意事項

本事業は、文部科学省科学技術人材育成費補助金を財源としていることから、申請に当たっては以下についてご留意ください。

- 1) 残額が生じる計画とならないよう適切な額を申請してください。配分した経費は全額執行してください。
- 2) 支払の対象となる行為や検収が当該年度の支援対象期間中に完了し、かつ当該経費の額が確定している場合に限って、補助対象経費として認められます。このため、当該年度の支援対象期間中に発注、納品、検収を完了してください。
- 3) 補助金の執行になるため、額の確定調査が実施されます。調査の際には、関係書類の提出を依頼します。また経費の執行理由についての説明や補足資料の提出をお願いする場合があります。

7. 代替要員として補助者を雇用する場合の留意事項

- 1) 補助者の選定は被支援者が行い、雇用手続きは所属部局にて行ってください。雇用できる補助者の職名は以下の通りです。
教育研究補佐員、学術研究員、非常勤講師、学生研究支援員
ティーチング・アシスタント、リサーチ・アシスタント
- 2) 複数名の補助者を雇用することができますが、すべての雇用者の労働時間の合計は週 12 時間以内とします。補助者の雇用に係る人件費として通勤手当・労災保険料が含まれます。また、本支援事業では、補助者の超過勤務手当及び出張旅費は支出できません。
- 3) 本学学生を補助者として雇用する場合、補助者は本支援経費による労働時間内に自らの研究活動を行うことはできません。被支援者の責任のもと、学業及び本人の研究活動に支障のないよう十分に配慮し、本支援業務と明確に切り分けてください。
- 4) 本補助金では、既に他の財源で雇用されている者についての財源変更は認められていないため、新たに雇用してください。

8. 申請手続き

- 1) 支援を希望する研究者は、申請書を作成し、所属する部局の総務担当係に提出してください。
- 2) 部局総務担当係は、部局内の申請書を取りまとめの上、令和 7 年 6 月 27 日(金)正午までに女性リーダー育成推進室へ Garoon メッセージで提出してください。メッセージの件名は、「【部局名】国際共同研究 PI 養成プログラム 応募書類」としてください。

9. 審査及び採否の通知

- 1) 採否に係る審査は、以下の①から④の方針に基づき女性リーダー育成推進室が行います。申請内容と審査結果に基づいて女性リーダー育成会議が採否及び支援金額を決定します。なお、応募や予算等の状況に応じ、希望する支援金額に満たない場合があります。審査内容の開示

は行いません。

- ①申請内容が、国際共同研究を推進するプログラムの趣旨に合致していること。
 - ②計画内容や実施方法、国際共同研究として実施する必要性が、具体的かつ明確に設定されていること。
 - ③今後の研究の展開の見通しが確実なものであること。
 - ④経費の使用目的が妥当なものとなっていること。
- 2)採否及び支援金額については、7月下旬までに所属する部局の総務担当係へ通知します。

10. 被支援者の義務

- 1)本プログラムの支援期間が終了した後、女性リーダー育成推進室に成果報告書(様式指定)を提出してください。成果報告書の様式、提出方法、提出期限については、支援決定後に指示します。
- 2)女性リーダー育成推進室が研究業績を含むフォローアップ調査を実施することがあります。その場合は調査にご回答願います。フォローアップ調査の様式と提出方法については、支援決定後に指示します。
- 3)女性リーダー育成推進室が企画する研究報告会で成果を発表してください。
- 4)実施した研究成果がまとまった段階で、筆頭著者として国際共著による学術論文や国際会議での発表等により国際発信を行ってください。
- 5)更なる研究の発展に向けて、国際共同研究に関する外部資金への応募を検討してください。
- 6)本研究を遂行するに当たっては、人権の保護や個人情報、生命倫理・安全対策などの指針・法令等や国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を遵守してください。

11. 部局事務担当者の責務

- 1)代替要員として補助者を雇用する場合は、補助者の労働条件通知書の写し(または労働条件が確認できる書類)と雇用計画調書を、雇用開始 1 週間以内に女性リーダー育成推進室に Garoon メッセージで提出してください。メッセージの件名は「【部局名】〇〇先生 補助者 労働条件通知書」としてください。
- 2)支援した経費に係る予算差引簿 CSV データ(決定ベース)を女性リーダー育成推進室へ令和 8 年 3 月 23 日(月)までに Garoon メッセージで提出してください。メッセージの件名は、「【部局名】国際共同研究 PI 養成プログラム 経費執行」としてください。

12. その他

- 1)後日、支援の内容と効果について被支援者にヒアリングを行う場合がありますのでご協力ください。
- 2)被支援者は、女性リーダー育成推進室主催のイベント(セミナー、交流会、講演会、シンポジウム等)へ積極的に参加してください。

13. 問い合わせ先

女性リーダー育成推進室

電話 078-803-5471

Email gnrl-kyodo-sankaku@office.kobe-u.ac.jp

令和7年度 国際共同研究PI養成プログラム 申請書

年 月 日

女性リーダー育成推進室長 殿

申請者 (支援対象者本人)	ふりがな	
	氏名	
所属:	職名:	
申請者連絡先	電話番号:	E-mail:
総務担当者 連絡先	氏名(職名):	
	電話番号:	E-mail:
会計担当者 連絡先	氏名(職名):	
	電話番号:	E-mail:

所属する部局等の長による確認欄

所属:
職名:
氏名:
(記名押印または署名)

別紙により、支援を申請しますので承認願います。

注) 押印または署名後の申請書の写し(pdf ファイル)をご提出ください。
押印・署名のない申請書(ワードファイル)も合わせてご提出ください。

1. 申請の概要

(1) 国際共同研究者

氏名	所属機関名と部門名	メールアドレス	職名

(2) 国際共同研究課題名

日本語	
英語	

(3) 国際共同研究の実施期間

--

研究費の執行は令和8年2月28日までですが、研究実施期間はそれを過ぎても構いません。

(4) 国際共同研究の概要 (400字程度)

--

2. 申請内容

(1) 国際共同研究の必要性、研究目的及び目指す成果

(2) 研究方法

(3) 海外共同研究者の役割及び準備状況

(4) 申請者の研究遂行能力及び研究環境

※アンダーラインの項目については全て記載してください。

(5) 研究費 (研究費支援期間は令和8年2月28日までで、研究費の繰越はできません)

① 渡航費・滞在費 (申請者の海外渡航 (必須)、海外共同研究者の招聘)

(単位:円)

費目	事項	金額
渡航費・滞在費の説明		

② 消耗品費

(単位:円)

費目	事項	金額
消耗品費の説明		

適宜、行を増やして下さい。少額であってもパソコン、タブレット、スマートウォッチなどは購入できません。

③ 代替要員確保のための人件費

(単位:円)

費目	事項	金額
代替要員確保のための人件費の説明		

④ 雑役務費

(単位:円)

費目	事項	金額
雑役務費の説明		

⑤総額（合計 100 万円以内）

（単位：円）

項目	金額
渡航費・滞在費	
消耗品費	
代替要員確保のための人件費	
雑役務費	
合計	

3. これまでに受けた支援について

令和 6 年度以降、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」による支援を受けた方は、その内容をすべてお書き下さい。支援を受けていない場合は「該当なし」とお書きください。

（単位：円）

年度	支援プログラムの名称	金額
(例) 令和 6 年度	(例) 女性研究者 研究成果公表支援プログラム (英文校閲費支援)	(例) 100,000 円
合計		

神戸大学 国際共同研究者同意書

Letter of Intent

Kobe University International Collaborative Research PI Training Program

神戸大学 女性リーダー育成推進室長

Director, Office for Promoting Women Readers, Kobe University

神戸大学国際共同研究 PI 養成プログラムに応募される下記の研究が採択された場合、下記の申請者の共同研究者として研究に参加することを承諾します。

I hereby agree to participate in this research project as a collaborator of the following applicant, if the project is accepted for funding through Kobe University International Collaborative Research PI Training Program.

研究課題名： _____

Title of Research Project: _____

研究代表者（氏名・所属・職名）： _____

Principal Investigator (name, affiliation and position): _____

海外共同研究者（International Collaborator）

Name: _____

Research Institution: _____

Position: _____

Signature: _____ Date: _____

<留意事項>

研究課題（日本語、英語）、研究代表者（日本語、英語）の欄を応募者が記入して海外の受入研究者に送付し、海外共同研究者の欄の記入を依頼してください。海外共同研究者の氏名、研究機関、職については、自署と日付以外は研究代表者が作成しても構いません。

注意：留意事項は海外共同研究者に送付する際には削除して構いません。

<Points to be noted>

Except for Signature and Date, Principal Investigator may type Name of Signee, Research Institution, and Position.

Note: You may delete <Points to be noted> before you send the file to international collaborator.